

平成25年度

事業報告書

社会福祉法人 勝明福社会  
特別養護老人ホーム南光荘

## 介護事業関係

### 1、概況

日本の75歳以上人口の割合は現在10人に1人の割合ですが2030年には5人に1人、2055年には4人に1人になると推測されており、介護保険給付費は、年々増加しており、2000年から10年間で約2倍増加しています。

介護サービス種類別の介護費用額の割合は、居宅サービスと施設サービスで大きなひらきがありませんが、介護サービス受給者数においては、居宅サービス73%、施設サービス22%と居宅サービスの利用者が約3倍多くなっています。

2000年から2009年までの間に、介護サービスの受給者が約260万人(173%)増加しており、中でも居宅サービス利用者の増加率は206%となっています。2009年と2010年の居宅サービス年間累計受給者数対比では、訪問介護の利用者が約15万人の増加に対して、デイサービス(通所介護)においては、約72万人の増加となっています。

また、介護業界の人材不足の問題があります。介護の

人材が不足しているといっても、全部の職種が不足しているわけではありません。一昔前にはケアマネジャーの不足が叫ばれていたが、今は苦勞してケアマネジャーの資格を取得しても、居宅介護支援事業所のケアマネジャーの仕事と出会える可能性は少ない。経験の少ないケアマネジャーを指導して一人前にしようする余裕はなく、居宅支援介護事業所そのものが、利益のでない報酬体系になっているからです。

またデイサービスの相談員をやりたいという人は多いが現職員の昇格が多いため、この職種でマッチングできることは少ない。一方夜勤のある介護施設やショートステイグループホームなどは希望者が少なく常に人員不足になっています。

訪問介護事業所で不足していると言われるのが、サービス提供責任者。ヘルパー一級以上の資格が必要なこと、ヘルパーのシフトを組んだりする仕事の一方で、自分でもサービスに入らないと事業所としては回らない状態であること、経験がないと難しい仕事でもあることが影響している。

その他に紹介して欲しいと要請されるのは、施設長クラスで経験も人望もある人材です。施設ではこの人材で対外的な評価、職員の定着率が変わるからです。

訪問看護事業所と介護施設における看護師の不足は介護職員以上である。病院やクリニックでも不足している上、介護施設の給与は医療機関に比べてかならずしも高くない。夜勤がないことをメリットと考えて、介護施設を選択する人はいるが、かならずしも多くないのが現状です。

人材確保対策については、法人全体の課題として捉え職場内保育園を併設するなどして、育児をしながら安心して働ける職場環境の整備が必要になると思われます。

## 2、各事業について

特養は前年比220万円の減。これは入所者の重度化に伴いほとんどの月に入院者があり、入院の無い月が少なかったこと。欠員が出来てから入所までに手間取ったことが原因と思われる。短期入所は、39万円の微増。短期入所は、後述するが今後の展開方法によっては伸びる事業であります。

デイサービスは、33万円の減収。これは近隣に事業所が複数開業し競争が激しくなったこと。また、当事業所の営業努力の欠如に他ならない。このことについては、月例の経営会議を開催し営業方法やサービスの質の向上について協議して実行に移すよう努力していきたいと思えます。

居宅介護支援については、125万円の増額。これは前年度までは1人の介護支援専門員で稼働していたが25年度は2人体制になっていることから本来なら200万円強の増額でなければならず、この増額が可能になれば短期入所、デイサービス収益も比例して更に増額すると思われます。

職員の資質向上については、研修委員会が中心になり、車いすやストレッチャーからの「外足介助での移乗」の実技。講師を招いての「接遇研修会」。日本赤十字社岡山県支部から講師を招いての「救命救急法」。「各班毎のテーマ別勉強会及び発表会」(排泄介助・食事介助・入浴介助)を行った。

また、岡山県主催の「ノロウィルス予防対策と発生時の対応について」に参加し、有事の際の対応方法として「嘔吐物の処理方法」について実技研修やインフルエンザ予防対策として再三月例職員会議を利用して蔓延予防対策について研修を行った。一層重度化する入所、利用者にリスクに対する一次救命処置として(心肺蘇生法、AED、気道異物除去)の実技研修を全職員対象に実施しました。

さて、平成27年度には介護保険制度改正があり①地域包括ケアシステムの構築と、②費用負担の公平化が柱となっている。施設サービスについて

は、特養ホームの新規入所者を原則、要介護3以上に限定し、在宅での生活が困難な中重度の要介護者を支える施設としての機能に重点化する見直しを行うこととしています。また、特別養護老人ホームでは、低所得の方に対しては食費や部屋代を補助する仕組みがありますが、この補助を高所得者に対して「補助の廃止」をします。費用負担面では、現行1割負担を一定以上の所得者の負担を2割に引き上げます。介護保険は要介護1～5向けの「介護給付」、要支援1～2に向けた「予防給付」があります。このうち、要支援者向けの予防給付の訪問介護と通所介護（デイサービス）の二つを切り離し市町村の裁量に任せることとなります。これらの改正から今後は、施設入所はより重度化の方向へ。予防介護、要介護1～2の比較的軽度の要介護者は、デイサービス、ショートステイ、訪問介護等による在宅サービスでカバーするようになるであろう。これら「予防介護、要介護1～2」には、転倒リスクが多く徘徊等顕著に見られる認知症高齢者が大半を占めていることから、今後の戦略としては、予防介護と軽度要介護高齢者に対するリハビリ機能の充実と認知症に対する専門的ケアを備えた事業展開が必然となる。これらを踏まえて今後の事業展開を模索していきたいと思えます。

### 3、事業

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| ①特別養護老人ホーム南光荘   | 定員80名 |
| ②南光荘短期入所生活介護事業所 | 定員18名 |
| ③南光荘デイサービスセンター  | 定員20名 |
| ④南光荘居宅介護支援事業所   |       |

### 4、役員会

#### 〔1〕理事会・評議員会

| 開催日       | 協議事項  |
|-----------|---|
| 25, 5, 10 | ① 公益財団法人JKAからの補助金による「きずなグループホーム・ケアホーム一体型建築」について<br>② きずなグループホーム・ケアホーム一体型建築の今後の予定について<br>③ その他 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 25、5、27          | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成 24 年度事業報告承認について</li> <li>② 平成 24 年度会計収支決算承認について<br/>監事監査</li> <li>③ 運営規程の一部改正について</li> <li>④ 社会福祉法人定款変更認可申請について</li> <li>⑤ その他</li> </ul>  |
| 25、11、18         | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成 25 年度会計予算補正について</li> <li>② 「相談支援事業所ほのか」の運営について</li> <li>③ きずなグループ・ケアホーム建築事業の進捗状況について</li> <li>④ 土地の購入について</li> <li>⑤ 理事・監事の選任について</li> <li>⑥ その他</li> </ul>  |
| 25、12、1<br>(理事会) | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 理事長の互選について</li> <li>② 理事長の職務代理 2 名の選任とその順位について</li> <li>③ きずなグループホーム・ケアホーム一体型施設建設委員会委員の選任について※きずなグループホーム・ケアホーム一体型施設の概要と進捗状況、今後の予定について</li> </ul>  |
| 26、2、13          | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成 26、27 年度新設グループホーム事業計画決定について</li> <li>② 平成 26、27 年度新設グループホーム収支予算決定について</li> <li>③ 共同生活援助事業所運営規程の一部改正について</li> <li>④ 就労継続支援 A 型事業所運営規程の一部改正について</li> <li>⑤ 就労継続支援 B 型事業所運営規程の一部改正について</li> <li>⑥ 新設グループホームお披露目会の開催について</li> <li>⑦ その他</li> </ul> |
| 26、3、17          | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成 25 年度会計収支予算補正について</li> <li>④ 平成 26 年度事業計画決定について</li> <li>⑤ 平成 26 年度会計収支予算決定について</li> <li>⑥ 諸規程の一部改正について</li> <li>⑦ 社会福祉法人定款変更認可申請書について</li> <li>⑧ その他</li> </ul>   |

## 〔2〕 監事監査

|          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| 25、5、20  | ①平成24年度事業報告について<br>②平成24年度収支決算について |
| 25、11、12 | ①平成25年度中間監査について<br>事業実施状況、会計状況     |

## 5、教育、研修状況

◎定例の職員会議において、事例を交えた様々な研修を積極的に実施する他、外部研修の復命伝達研修を行う。

### 【平成25年度施設内研修】

| 月 日    | 講義内容   | 講師               |
|--------|--|------------------|
| 4 / 26 | パワーハラスメントの予防・解決に向けて  | 荘 長              |
| 5 / 25 | 研修委員会からのアンケート結果の報告<br>と今後の取り組み方針<br>班毎のテーマ別勉強会及び発表について                 | 研修委員会<br>委員長     |
| 6 / 28 | 復命研修<br>「平成25年度岡山県福祉施設職員生涯研<br>修会・新任コース」<br><br>「外足介助による車椅子移乗」<br>実技研修 | 介護職員<br><br>研修委員 |

|       |  |   |
|-------|--|---|
| 7/26  | <p>接遇研修会<br/>「介護職員のための実践的接遇トレーニング研修」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎オリエンテーション<br/>「接遇」とは</li> <li>◎介護職として求められる意識</li> <li>◎職場でのより良い人間関係のために<br/>職場で必要なルールとマナー認め合う心</li> <li>◎再確認「基本的スキル」<br/>出会いの瞬間「第一印象」<br/>心の鏡「表情、態度」<br/>「身だしなみ」好感度アップ<br/>「挨拶、返事」の効用</li> <li>◎コミュニケーションの重要性<br/>言葉遣いは「心遣い」<br/>上手な断り方と謝罪</li> </ul> | 日総研<br>HARI<br>プランニング                     |
| 8/23  | <p>救急法基礎研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○一次救命処置(心肺蘇生法、AED、<br/>気道異物除去)</li> <li>○3人1組のグループで実技研修</li> </ul>  | 日本赤十字社<br>岡山県支部<br>指導員5名                  |
| 9/27  | <p>班毎のテーマ別発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 排泄介助について(わらべ)</li> <li>② 食事介助について(1班)</li> <li>③ 入浴介助について(2版)</li> </ul>  | 各班員<br>介護職員                               |
| 10/26 | <p>復命研修<br/>「平成25年度感染症対策研修会」<br/>岡山県美作保健所勝英支所<br/>「ノロウイルス予防対策と発生時の対応<br/>について」実技</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○感染症予防対策、蔓延防止対策<br/>ノロウイルス、インフルエンザ</li> <li>○一次救命処置(心肺蘇生法、AED、<br/>気道異物除去)実技</li> </ul>  | 看護師<br><br><br><br><br><br><br><br><br>荘長 |

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 11/29 | <p>消防訓練<br/>夜間の火災を想定して</p> <p>救急処置訓練<br/>① 食べ物が詰まった場合の救急処置<br/>② 蘇生救命訓練 AEDの使い方 人口呼吸<br/>感染症対策について<br/>① 嘔吐物処理訓練</p>                       | <p>防火管理者</p> <p>看護師</p> <p>介護職員</p>            |
| 12/27 | <p>復命研修<br/>「結核対策研修会」</p> <p>「高齢者虐待防止対策について」<br/>「感染症対策について」<br/>各班で会議<br/>その他の部署は、年末清掃</p>  | <p>看護師</p> <p>荘 長</p>                          |
| 1/31  | <p>紙おしめの使用方法について<br/>実技<br/>「レジオネラ菌対策について」<br/>「感染症対策について」 流行期に入って<br/>「認知症対策について」～新たな常識～<br/>「ご利用者(家族)からの苦情について」<br/>「介護職員喀痰吸引研修について」</p> | <p>花王株式会社</p> <p>荘 長</p> <p>荘 長</p> <p>荘 長</p> |
| 2/28  | <p>「高齢者介護に必要な薬物ケアの知識」</p>  | <p>末田薬局</p>                                    |
| 3/25  | <p>「介護記録新ソフトの説明」</p> <p>平成26年度事業計画について<br/>平成26年度事務分掌について<br/>就業規則及び<br/>給与規程の一部改正について</p>   | <p>NDソフト株式会社<br/>荘 長</p>                       |



## 6、行事实施状況

### 物故者慰霊祭

開催日時 平成25年5月12日〔日曜日〕午前10時～

主催者 特別養護老人ホーム南光荘、

場所 2階機能回復訓練室

概要 仏式による祭典

参加者 遺族、入所者、職員

### 南光荘ふれあい敬老会

開催日時 平成25年9月8日〔日曜日〕

主催者 特別養護老人ホーム南光荘

概要

参加者 入所者、来賓、職員

## 7、関係機関による研修参加状況

【25年度】

5/13、14

平成25年度岡山県福祉施設職員生涯研修会

新任コース

岡山市2名

6/13、14

平成25年度岡山県福祉施設職員生涯研修会

新任コース

岡山市1名

1/26 平成25年度第3回岡山県デイサービスセンター

職員研修会

岡山市1名

|       |                            |         |
|-------|----------------------------|---------|
| 2/5、6 | 平成 25 年度岡山県介護職員等喀痰吸引等指導者研修 | 岡山市 1 名 |
| 10/11 | 平成 25 年度感染症対策研修会           | 美作市 1 名 |
| 12/19 | 結核対策研修会                    | 津山市 1 名 |
| 2/13  | 平成 25 年度新社会福祉法人会計基準説明会     | 岡山市 1 名 |
| 2/18  | 集団指導 通所介護                  | 岡山市 1 名 |
| 2/18  | 集団指導 居宅介護支援                | 岡山市 1 名 |
| 2/18  | 集団指導 介護老人福祉施設及び短期入試生活介護    | 岡山市 1 名 |

## 8、施設見学・慰問・ボランティア・研修等の受け入れ状況

### 【25 年度】

|       |                            |      |
|-------|----------------------------|------|
| 6/23  | 黒住教奉仕作業                    | 30 名 |
| 7/23  | 津山市愛育委員連合会 林田支部施設見学        | 22 名 |
| 8/21  | 美野地区交流会                    | 23 名 |
| 9/13  | 100 歳のお祝い 岡山県・勝央町 3 名・家族   | 5 名  |
| 9/16  | ○百笑座○「渚月あかり歌謡ショウ」の敬老慰問 入所者 | 50 名 |
| 10/27 | 家族奉仕作業                     | 20 名 |
| 11/15 | 勝央町民生委員奉仕作業                | 20 名 |
| 12/25 | 勝央町民生委員年末慰問                | 3 名  |